

平成29年度 美馬市医師会における在宅医療・介護連携の実績報告

【在宅医療・介護連携推進事業<介護保険法地域支援事業受託事業受託>・徳島県ICT地域医療・介護連携推進支援事業・医療と介護の空きサービス情報共有化推進事業】

介護保険法地域支援事業	(ア)地域の医療・介護の資源の把握 (イ)在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討 (ク)在宅医療・介護連携に関する関係市町村の連携	(ウ)切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進 (エ)医療・介護関係者の情報共有の支援	(オ)在宅医療・介護連携支援に関する相談支援	(カ)医療・介護関係者の研修	(キ)地域住民への普及啓発	
美馬市医師会	(1)医療・介護関係者等が参画する会議を開催し、在宅医療・介護連携の現状を把握・共有し、課題の抽出、対応策を検討 (1)医療機関、介護事業所等の機能を情報収集 (2)情報を整理しリストやマップ等必要な媒体を選択して共用・活用	情報共有システムの構築(徳島県ICT地域医療・介護連携推進支援事業:一般社団法人徳島県医師会)(医療と介護の空きサービス情報共有化推進事業:美馬市医師会) 情報共有システムの共有化(HPの更新) 在宅医療ネットワークの参加促進 あわ西部ネットへの参加促進	多職種のための「在宅医療と介護に関する相談窓口」を医師会(3医療機関)に設置	医療・介護関係者がグループワーク等を通じ、多職種連携の実際を習得 医療・介護関係者が医療等に関する知識を習得	地域住民向け普及啓発 出前講座	
4月	4/18 行政との連携会議①	<p><徳島県ICT地域医療・介護連携推進支援事業></p> <p>①在宅医療を行なう医師(医療機関)間で安全に情報を共有するシステム ②在宅医療に関する各職能団体の研修情報等の共有システム ③医療機関とケアマネジャー等の円滑な連携に資するシステム(医療機関の連携窓口の情報、ケアマネタイムの共有在宅医療・介護資源マップの共有等) ④在宅医療提供状況の調査・分析を行なうシステム</p> <p>多職種種間の情報共有のあり方についての調査(検討)</p> <p>随時 検討会</p>	<p>美馬市医師会(美馬リハビリテーション病院内) 成田病院 永尾病院</p> <p>あらゆる所での啓発と周知→必要時変更していく</p> <p>リーフレット「在宅医療と介護に関する相談窓口」をイベント等で配布</p>	<p>三好病院生き生き講座を医療機関・介護事業所等で開催</p> <p><美馬保健所の研修> (1)在宅感染症に関すること (2)終末期に関すること</p> <p>①6/23 「終末期の支援の仕方～エンゼルケアについて～」 於:美馬リハビリテーション病院</p> <p>②7/28 「心臓の病気について」 於:コンフォール貞光 31名</p>	<p>老人会、婦人会、生き生きサロン等へ出向いて、在宅医療関係の住民啓発をする</p> <p>9/4「小星地区いきいきサロン」(医療について) 40名</p>	
5月	5/22 第1回多職種連携会議					
6月						
7月	2グループ検討会の実施(随時各グループで) 平成28年度「在宅医療受け入れ条件」の調査実施(郵送にて)					
8月	8/30 行政との連携会議②					
9月	9月14日(木) 多職種連携研修会「人口減少社会に向かう医療介護の現状と将来予測」 114名					
10月	在宅医療啓発のためのフォーラム2017 in美馬東部 <10月12日(木)> 118名 in美馬西部 <11月16日(木)> 136名 ※勇美記念財団助成(45万円)					
11月	11/29 行政との連携会議③					
12月						
1月		<p>平成29年度新規事業 <◎医療と介護の空きサービス情報共有化推進事業> 病床の利用状況や介護サービスの利用状況をリアルタイムで把握出来るシステムの構築を支援</p> <p>◆平成30年1月25日付け 交付決定の通知 ◆3月末に「空き情報施設カレンダー」に27ヶ所の医療機関及び介護施設等が入力した</p>			1/16「谷西地区いきいきサロン」(もしもの時の医療について) 14名	
2月	2/15 第2回多職種連携会議 資源機能調査の結果を各事業所及び県内の地域連携室へ送付			相談件数3件(累計9件)		
3月	3/16 行政との連携会議④					3/22「他に西地区いきいきサロン」(地域でその人らしく生活するためには) 10名